

タケシタが安心な訳 海外と日本の一般的な違い

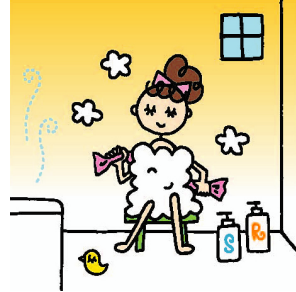
【習慣の違い】

一般的な海外での入浴



海外では洗い場がなく、浴槽の中でシャワーを使って身体を洗うのが一般的

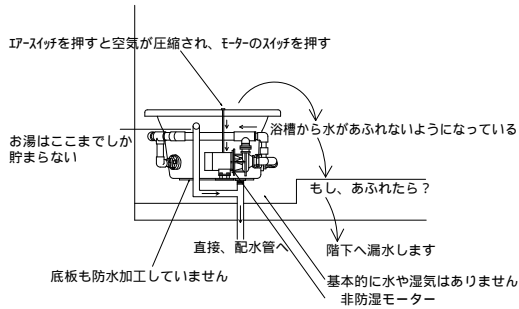
一般的な日本での入浴



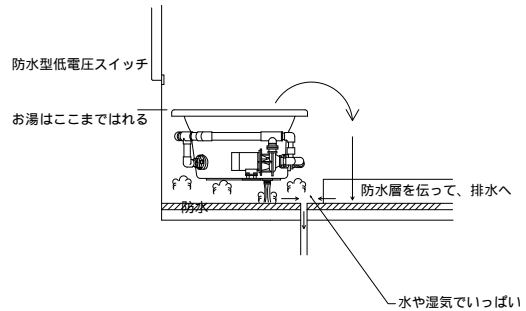
ご存知の通り、洗い場が設けられているので洗い場で洗って、浴槽につかる

その為に浴室の作り方がこんなに違います

【設備仕様の違い】



だから海外では、お風呂の底を強く作る必要がないのです！
必要がないので、簡単に作っているのです！



タケシタが海外で浴槽を作る場合は材料を指定・もしくは日本から持込む
製造方法、順序を指定もしくは指導
完成した製品を切断して、構造をチェック
OKならば、製造する

タケシタではこの経験と知識を生かして
その為にこんな対応をしていますので安心です

このまま右図工法で施工すると、湿気が多いため、結露してホースに水がたまり故障する可能性が多い(但し、一部ユニットバスは除く)

浴槽からお湯があふれると漏水するため(階上の場合)お湯がいっぱいにはれない(肩までつかれない)

水や湿気がないので木板がそのまま使われているので腐ってしまふ

水や湿気がないので、通常のモーターが使用されている

低電圧式の電気式スイッチ(日本製)に変更しております、そのため左記のような故障がありません

オーバーフローを使わないのでお湯がいっぱいにはれ、肩までつかれる

国産の製造方法と同じく、木板に樹脂防水補強を施している
*ペンキなどの塗布で大丈夫と宣伝しているところもあるようですが危険ですので絶対おやめください

タケシタが開発協力を行った、日本専用のアメリカ製、防湿および100V対応モーターを使用
*アメリカ用の110Vでも問題ないと宣伝しているところもあるようですが、火災等の危険がありますので絶対おやめください

ジェット噴流バスは事故による危険を回避するため、経済産業省により国の定めた技術上の基準に適合した検査が義務付けられている特別特定商品に指定されております(PSCマーク)

PSCマークのない商品は危険ですので充分にご注意してください

もちろんタケシタの製品は適合性検査を取得しております

安心・安全